

※推薦入試(一般公募)・一般入試・前期の数学は医学部以外の学部と共通問題

【出題形式・方針】

全問題を記述式で出題している。出題範囲は「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B(数列)・数学C(ベクトル)」とし、特定の分野に偏ることなく、各分野からバランスよく出題することを基本方針としている。

設問では、数学的な知識・理解に加え、時間内に正確な計算処理ができる力を求めている。特に、分数や根号を含む表現については、既約分数にすることや平方因子の除去、分母の有理化など、指定された形式に従って解答を記述する力を重視している。

また、一部の設問では解法の考え方や途中式を記述させる形式を取り、答案に至る過程を評価することで、部分点を含めた公正な採点を行う基準を設けている。受験生には、最終的な答えだけでなく、過程を論理的に表現する力も求めている。

基礎的な理解の上に、正確さ・論理性・記述力を組み合わせて数学的に表現できるかどうかを重視し、思考力と答案構成力を多面的に評価する出題方針としている。